

定期的な脆弱性スキャンと脆弱性への対処が義務化の流れ

「脆弱性管理」

できていますか？ 

危険な脆弱性が
発見された！！

けど、自社資産が該当
するのかわからない

該当の脆弱性が
どのシステムに
該当するのかわからない

脆弱性の発見件数
が年々増加。
早く対策したいが、
工数が足りず着手で
きていない

NIST SP800-171
の義務化の流れ
脆弱性管理・対策の
対応策を検討したい

脆弱性の管理を
手作業で行って
いるため、情報の
抜けや漏れが心配

ミラクル バル ハンマー

サイバートラストのMIRACLE Vul Hammerで 脆弱性を調査して可視化しましょう！



- 運用管理・構成管理ツールと連携
- 高精度な脆弱性スキャン (CentOSスキャンに強み)
- 顧客に寄り添う開発体制

NIST SP800-171で規定されている脆弱性管理について

アメリカ国立標準技術研究所(NIST)が発行するコンピューターセキュリティ関係のレポート「NIST SP800-171」は、多くの日本企業でも対応が迫られています。「定期的な脆弱性スキャン」や「脆弱性への対処」など脆弱性管理への対応策が必要です。

- 脆弱性発見のための定期的な脆弱性スキャンの実行 (3.11 章)
- 検出された脆弱性の管理および、修正・改善の対応 (3.11 章)
- 設定 (レジストリ / パーミッションなど) ポリシー策定とその持続確認 (3.4 章)
- 外部接続されるシステムのコントロール (3.1.20 章 / 3.1.21 章)



サイバートラストブログ

NIST SP800-171 のセキュリティ
要件と脆弱性管理

<https://www.cybertrust.co.jp/blog/linux-oss/syst-em-monitoring/sp800-171-vulnerability-management.html>

ブログで
詳しく解説！





<MIRACLE Vul Hammer フロントエンド画面>

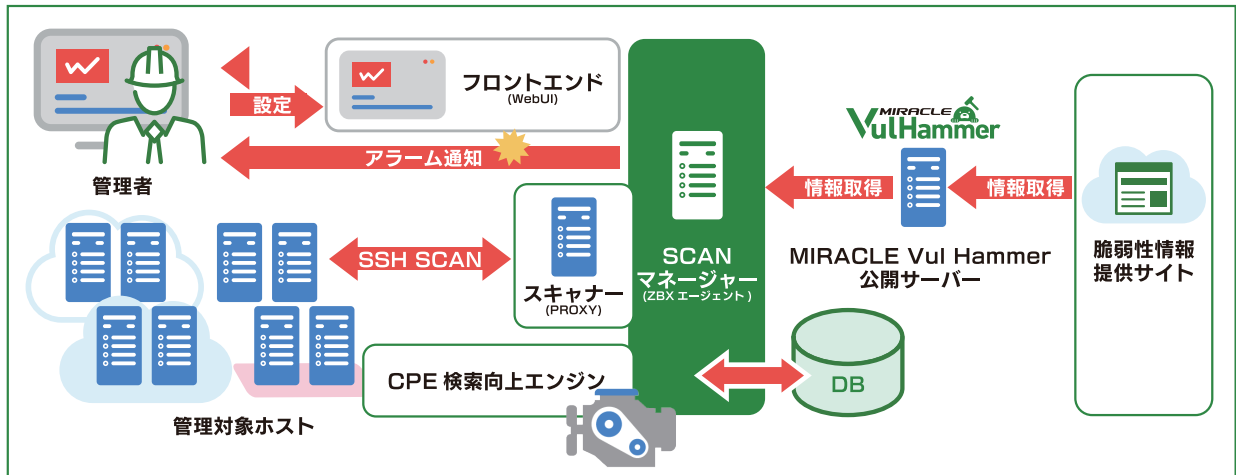
内在する脆弱性がひと目で分かる！

MIRACLE Vul Hammer は、システムを自動で調査して内在する脆弱性を可視化！
脆弱性の検知から対応完了まで、脆弱性対策に必要なすべての情報を管理できます。

- 脆弱性検知情報
- 未対応・対応済みの脆弱性
- 脆弱性レポート etc

MIRACLE Vul Hammer の特長

- 特長 1** 運用管理、構成管理ツールと連携
 利用中のシステム運用・構成管理ツールと連携して脆弱性管理情報が管理できるため、既存の運用を変えることなく脆弱性管理を始めることができます。
- 特長 2** Linux ディストリビューターのノウハウを活用した高精度なスキャン
 20年以上Linuxディストリビューターとしてサービスを提供してきたノウハウを基に、脆弱性の高精度なスキャンを実現(CentOSスキャンに強み)。誤検知・未検知を少なくし、脆弱性の調査にかかる時間を最小限にします。
- 特長 3** 顧客に寄り添う開発体制
 自社開発のため顧客様からのニーズ、要望に順次対応(カスタマイズ)。サポートも日本語で対応。合わせてご要望に応じて長期サポートも提供します。



MIRACLE Vul Hammer の価格

MIRACLE Vul Hammer は、管理対象ホストの台数に応じた年間の利用料金となります。

	10台	30台	50台	100台	200台	400台	1,000台
通常価格 (年間・税抜)	324,000円	918,000円	1,440,000円	2,430,000円	4,050,000円	6,480,000円	12,150,000円

MIRACLE Vul Hammer
無償評価版提供中！

まずは評価版をお試しください！

MIRACLE Vul Hammerに関する情報はこちら <https://www.cybertrust.co.jp/vul-hammer/>

お問い合わせ先